

会 議 録

作成 令和7年9月30日

日 時	令和7年9月30日（火） 10：00～12：00	場 所	障害者総合福祉センターなつどまり3F 障害者支援施設さつき寮 会議室
会議名	令和7年度第1回地域連携推進会議		
出席者	利用者代表・家族代表・地域住民の代表・学識経験者・行政担当 所長・生活支援推進監・副主任支援員（サービス管理責任者）		
<p>1 開会</p> <p>所長あいさつ</p> <p>本日は令和7年度第1回地域連携推進会議にお集まりいただきましてありがとうございます。日頃からさつき寮の事業運営につきまして、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。</p> <p>地域連携推進会議は、厚労省からの手引きによりますと、近年障害福祉サービスの支援と質の確保が重要な課題となっており、運営が閉鎖的になるおそれのあるサービス類型については、地域の関係者を含む外部の目を定期的に入れることが、事業運営の透明性を高め、一定の質の確保につながるものと考えられる、ということで、介護分野の運営推進会議を参考とした仕組みを導入することが有効と考えられるとされました。</p> <p>そこで、令和6年度障害福祉サービス等報酬改定により、地域連携推進会議が令和6年度は努力義務、令和7年度からは義務化されました。</p> <p>ということで、今年度からは開催が必須となりましたが、私たち事業所は義務として受け止めるのではなく、利用者がその人らしく安心して暮らすことができるよう、この仕組みをうまく活用しながら、施設と地域の連携を推進し、事業運営に活かしていきたいと思います。</p> <p>皆様からのご意見、ご助言をいただき、また情報共有しながら会議の目的を達成していきたいと思いますのでよろしくお願いします。</p>			
<p>2 出席者紹介</p>			
<p>3 目的説明（所長）</p> <p>※「（構成員向け）地域連携推進会議の概要」及び「地域連携推進員の手引き」に基づき説明。</p>			
<p>4 施設内見学</p> <p>※新館居住棟女子ホーム、男子ホーム、食堂（ゆとり加工班）、屋外林産班、旧館加工班、旧館クリーニング班、備蓄倉庫を案内し見学を行った。</p>			
<p>5 障害について（サービス管理責任者）</p> <p>※知的障害及び発達障害について説明。</p>			
<p>6 運営状況について（生活支援推進監、サービス管理責任者）</p> <p>① 事業概要を説明。</p>			

② 日常生活の様子をスライドショーにて紹介。

7 BCP（業務継続計画）策定について（生活支援推進監）

感染症発生時における業務継続計画（抄）および自然災害発生時における業務継続計画（抄）について説明。

8 人権委員会の取組について（生活支援推進監）

人権委員会の取り組み（苦情解決委員会・虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会）について、体制図、委員会の役割を生活支援推進監より説明。

苦情解決委員会について、令和7年度における苦情相談件数1件（個人の嗜好選択に関わる事項）を報告。

虐待防止委員会について、虐待事例はなかったこと、アクシデント件数（総件数50件）、SDSチェック、コンプライアンスチェックの取組について報告。

身体拘束適正化委員会について、身体拘束事例はなかったことを報告。

9 地域交流について（生活支援推進監）

4月に合同清掃奉仕活動に参加、10月に平内町民文化祭に出展・見学予定であることを報告。

なつどまり内の取組として、今年度よりしらかば寮において保護者を講師として招き、エコクラフト作成を行い、町民文化祭に出展予定であること、今後このような活動を含めて地域交流を拡大していきたい旨確認した。

10 意見交換（見学の感想、要望・助言等）

委員が施設見学を行い、作業内容やコロナ対応、掲示物、安全面、利用者との関わり、地域との連携、防災対応などについて意見を述べた。情報共有の機会や保護者向け見学会の必要性、掲示物の見やすさ、作業場の活気やあいさつへの支援、安全確保、災害時のアクセスの課題などが指摘された一方、施設の明るさや利用者の生活の楽しみが提供されている点が評価された。

① 情報共有・見学会について

林産班の薪作成やポータブルトイレの備蓄など知らない点が多かった。

コロナで行事が減り情報共有が薄くなったため、保護者向け見学会開催の提案を頂いた。

② 作業内容・環境の指摘

椎茸は昨年度の高温障害で収量が大きく減った。掲示物・メニューの文字が小さく見にくい。

作業場面の活気がやや少なく感じた。女子ホーム前の廊下に椅子が重ねて置かれており、安全面の配慮が必要と感じた。

③ 防災・BCPに関する懸念

施設へ続く道が細く、災害時に職員が到着できない可能性の指摘を頂いた。また、委員より地域の自主防災活動を紹介。なつどまり周辺も対象に含めることを提案し、公民館などとの連携強化を希望された。

④ 利用者との関わりについて

作業場面で利用者からのあいさつが少なかったため、職員からの働き掛けであいさつや交流を促すことの提案を頂いた。

⑤ 施設環境に対する評価

掲示物が分かりやすく、施設が明るい点を評価。

カップ麺や旅行、飲酒など、利用者の楽しみや意向が尊重された生活が提供されている点を評価。

11 閉会